

市民公開講座

脳卒中 最前線

大切な人が倒れないために、倒れたときに

2012年
12月23日

会場 横浜市瀬谷公会堂
横浜市瀬谷区二ツ橋町190

講演 午後1時30分～午後4時20分

開場 午後1時

定員 400名(先着順)

お問い合わせ 045-366-1111
(聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 地域医療連携係)

プログラム

■ 第1部 脳卒中最前線 司会：ばんどうクリニック 院長 板東 邦秋 先生

演題1 『脳卒中地域連携について』
ばんどうクリニック 院長 板東 邦秋 先生

演題2 『脳卒中の外科治療』
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 脳神経外科 准教授 部長 榊原 陽太郎 先生

演題3 『慢性期治療と再発予防について』
新戸塚病院 神経内科 秋山 克徳 先生

■ 第2部 脳卒中リハビリテーション 司会：戸塚共立リハビリテーション病院 院長 久保 実 先生

演題4 『回復期リハビリテーションとは ～脳卒中になったときに～』
西横浜国際総合病院 回復期リハビリテーション病棟 作業療法士 金城 耕平 さん

演題5 『片麻痺に対する促通反復療法の理論と実際』
新戸塚病院 作業療法士 大郷 和成 さん

演題6 『生活期リハビリテーションについて ～外来リハビリと訪問リハビリの立場から～』
新緑脳神経外科 リハビリテーション科 科長 麻生 義行 さん

質疑応答

■ 閉会挨拶 オカダ外科医院 院長 岡田 孝弘 先生

入場無料
事前申込不要

もしかして脳卒中？
「顔・腕・言葉」ですぐ受診



※消防法により立ち見での聴講は禁止されています。ご了承下さい。